



『自給自足』古代にタイムスリップ!!!  
こんな時こそ自然の中で農業体験。石器時代から伝わる【日本古来の米作り】を年間通して行います。  
『すべて手作業』で田植えから除草、除草、稲刈り、はさがけ、脱穀、籾摺り、精米までを体験。  
子どもたちのたくましく生きる力を育む「いながわPAL村計画」  
～ 第1期生好評募集中 ～

ピープルアクティブライフが2021年度よりスタートさせる新たなプロジェクト  
「いながわPAL村計画」

子どもたちにとって、自然の中での体験は多くの学びや成長を与えてくれます。実際に見て、触って、感じて、味わい、テレビや本では体験できないリアルな体験を通して子どもたちは主体性や、仲間との協調性、自己肯定感が高まります。これからの社会を生きていく子どもたちに「たくましく生きる力」を育む活動です。

兵庫県猪名川町の雄大な自然の中で子どもたちと一緒に米作りに挑戦します。泥の中に入り、昔ながらの農耕技術で手を使って苗を植える田植えから始まり黄金色の稲穂が実ったら、自分たちで鎌を使って稲を刈り、刈り取った稲を棒に掛ける稲架掛け。今は使うことも減った農具を使い脱穀、唐箕、籾すりなどを行い最後は精米、餅つきを行い、自分たちが育てたお米を食べ、刈り取った稲もしめ縄として利用します。

米作りだけではなく、猪名川町の自然を使ったプログラムとして川遊びやほたる鑑賞、カブトムシ探しなどを行い自然を全身で感じられるプロジェクトです。

苗から大きく実った稲穂、お米と同じように子どもたちも年間を通して大きく成長してほしいという願いを込めてピープルアクティブライフのスタッフやリーダー(社会人・学生)たちと共に活動します。1年間の米作りを通して、人と自然、食、水との結びつきを体験を通して感じピープルアクティブライフの理念である「たくましく生きる力」を育むプロジェクトです。

■活動場所

兵庫県川辺郡猪名川町槻並地区

■活動予定

1日目：5月23日(日)  
現地の方との顔合わせ・田植え体験

2日目：8月1日(日)  
除草・夏野菜収穫／カブトムシ・ほたる鑑賞

3日目：9月23日(祝木)  
稲刈り・稲架掛け

4日目：10月16日(土)  
脱穀・唐箕・籾すり

5日目：12月19日(日) 精米・もちつき・しめ縄

※雨天の場合、稲の生育状況により、日程変更の可能性がございます。  
ご家族の方もお子様の活動を  
ご自由に見学していただくことができます【駐車スペースあり】

■対象

年長～中学3年生

■参加費

5日間セット55,000円(税込)

■移動手段

バス移動

お米ができるまで

本陣に貯められ乾燥したお米は  
甘みが増し、  
とてもおいしくなります。

**田植え** 田印に沿ってみんなで手で植えよう。稲の間隔が揃うので稲こむらなく日があたり、固通しもよくなるため、除草作業の効率も上がって収穫量が増えるよ。

**稲刈り** 穂が出てから約40日、黄金色の稲穂が垂れ下がると稲刈りの時期。早く刈りすぎると未熟粒が多くなり、収穫量が少なくなります。

**稲架掛け** はさがけ 刈り取ったすぐの籾の水分は約20～25%です。水分が多すぎて蒸かると変質するので、約15%になるまで、束ねた籾を棒などに掛けて約2週間、天日と自然風で乾燥。固くなり、籾すりのときに砕けにくくなります。

**精米・もちつき・しめ縄** 1. 本節まで作ったお米で餅つき。そして稲刈りをした後の籾でしめ縄を作ろう。しめ縄とは、神聖な区域とその外とを区分するための縄(しめ)です。来年はみんなが手作りしたしめ縄をおうちに飾ろう。

5月 → 6月 → 7月 → 8月 → 9月 → 10月 → 11月 → 12月 → …

**除草&夏野菜収穫** 昔は鹿爪(がんづめ)という道具で田んぼの雑草を、掻き取ってそのまま埋め込みました。すると雑草は枯死して、微生物によって分解され、肥料となったんだよ。

**カブトムシ・ほたる鑑賞** 昔はすべて手で行うので、夏の炎天下、太陽がさんさんと照りつける中で、土の照り返しを受け、汗を流しながらの重労働でした。

**脱穀** だっこく 乾燥させた籾の穂先から籾を落とす作業が脱穀です。昔はこのような農具で籾から籾を落としていました。

**唐箕** どうみ 脱穀した籾に混ざった籾の葉や茎(くず)を唐箕を使って人工的に風を起こし、重さごとに選別します。

**籾すり** もみすり 脱穀が終わると「籾すり」です。籾すりは籾から籾殻を除去して玄米にする作業です。



## 特定非営利活動法人ピープルアクティブライフ

NPO法人ピープルアクティブライフは、子どもたちの『たくましく生きる力』を育む活動を中心に推進する地域密着型団体で、地域に根ざす体験活動団体であることをValue（価値観）としています。

地域の子どもたちが、多彩な活動を通じて、多くの興味・関心を手に入れ、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動する習慣を得ることで健やかな心と体、たくましく生きる力を育み、人と人のよりよい関係を築いていく。そんな人としてより良い方向へInnovation（革新）する場を多く創出する事にPassion（情熱）を注ぎ、多くのプログラムを提供しています。

体験プログラムに秘められた

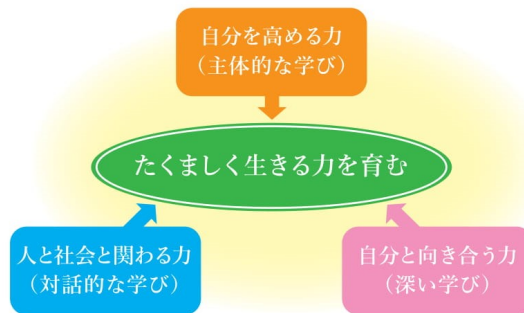
「たくましく生きるために必要な7つの力」とは

- 1 創造力：0から1を創り出す力
- 2 行動力：主体的に目標や目的に向かって行動できる力
- 3 回復力：いかなる状況下でも適応し乗り越える力
- 4 傾聴力：人の気持ちを理解し、人の意見を聴く力
- 5 表現力：自分の意見を伝える力
- 6 思考力：物事について深く考える力、多角的に考えられる力
- 7 やり抜く力：何かをやり抜こうとする意志の力

この7つの力を活用し、

体験活動を通じて持続可能な社会を創造する人材を育成します。

## たくましく生きる力を育む 3つの柱と7つのプログラムコンセプト



### I 自分が高める力（主体的な学び）

- ① 創造力：0から1を創り出す力
- ② 行動力：主体的に目標や目的に向かって行動できる力
- ③ 回復力：いかなる状況下でも適応し乗り越える力

### II 人と社会と関わる力（対話的な学び）

- ④ 傾聴力：人の気持ちを理解し、人の意見を聴く力
- ⑤ 表現力：自分の意見を伝える力

### III 自分と向き合う力（深い学び）

- ⑥ 思考力：物事について深く考える力、多角的に考えられる力
- ⑦ やり抜く力：何かをやり抜こうとする意志の力

### ■団体概要

団体名	特定非営利活動法人ピープルアクティブライフ
設立	2005年7月7日
事業内容	<b>■体験学習事業 ■アドベンチャー教育事業</b> <b>■指導者・リーダー養成事業</b> <b>■イベント企画事業 ■宿泊企画事業</b> <b>■地域活性プログラム事業</b> <b>■人材教育・人材派遣事業 ■指導者派遣事業</b> <b>■PALCAFE運営</b>
開催実績	宿泊・日帰り活動開催本数：約1,000企画 延べ参加人数：約30,000人
HP	<a href="https://www.pal-smile.com/">https://www.pal-smile.com/</a>
事務局	〒530-0033 大阪府大阪市北区池田町3-1 ぷららてんま2階
電話	06-6135-1117
受付時間	10時～18時
定休日	土日祝は野外活動のため定休日



### ●取材に関するお問い合わせ●

特定非営利活動法人ピープルアクティブライフ

担当：勝村えり

TEL：06-6135-1117

E-mail: e\_katsumura@pal-smile.com